

学校教育目標：自ら考え本気で学ぶ子 明るく思いやりのある子 元気でやりぬく子



# 本気

春日部市立正善小学校

学校だより 9月号

平成30年度 No.6

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

## 世のため人のために生きる(一歩前へ)！

校長 大森 正樹

今年の夏は、猛暑が続くと共に、台風や集中豪雨などが多く、自然の驚異を感じる事が数多くありました。そんな中、林間学校、水泳学習、サマースクール、プール開放等の活動など多くの場面で、子どもたちが躍動している姿がありました。目標に向かって頑張る姿や、友達と励まし合い助け合っている姿は、とても頼もしく感じました。正善小の子どもたち一人一人が、夏休みを有意義に過ごしたことと思います。また、保護者や地域の皆様には、様々な場面で、子どもたちや学校の施設等を見守っていただき、ありがとうございました。お陰様で、気持ちよく2学期のスタートがきれそうです。

さて、夏休み中のニュースの中で、気になった人がいました。それは、山口県周防大島町で行方不明になった2歳の男児を発見した、ボランティアの尾島春夫さんという方です。ちょうど2歳になる子が行方不明になって2日が過ぎ、事件か事故に巻き込まれ、もう命も危ういのではと思っていた出来事だったので、発見されたときには、とても嬉しく感じたニュースでした。その後、発見者の尾島さんの経歴や生き方を知り、すごい人がいるものだと感動しました。尾島さんは、7人兄弟の4番目として生まれ、小学5年生からは近くの農家へ手伝いに出たそうです。勉強は好きだったが、中学3年間のうち、学校へ行けたのは4か月程度だったといいます。中学を卒業するとすぐ、鮮魚店で働き始め、仕事を通じて、感謝することの大切さを学んだそうです。その後、独立して鮮魚店を営んでいましたが、65歳で店を閉め、徒歩による日本縦断を決行。2011年の東日本大震災以降は、全国各地の被災地へボランティアとして出向いて活動しているといいます。一昨年には、大分県で行方不明になった2歳の女の子も発見しています。現在は、自分にできる事は何かを考え、自分の責任で、人のためになる事を、進んで参加するボランティアです。しかも、尾島さんの信念は、「助けてやるではなく、手伝わせてくれますか」——。愛車に食糧や着替えなどの必要なものを積んで現地に赴き、食事は自炊。車で寝泊まりするなど「自立」を貫く。活動資金も年金から捻出しているといいます。その、徹底した信念と行動力には、本当に頭が下がる思いで、すごい人だと感心しました。

いよいよ、2学期のスタートとなりました。子どもたちも、尾島さんのように、困っている人のことを考え、良いと思ったことを実践できる子になってほしいものです。また、自らの目標に向かい「本気」「全力」で活動してほしいものです。尾島さんの愛用のヘルメットには、「絆」と「朝



は必ず来る」の文字が書かれています。大変でも、立ち止まらず、協力し合い一歩ずつ進めば良い方に進むという励ましの意味もあるといいます。多くの行事も計画されている2学期。子どもたちが充実した日々を送り、辛くても、目標に向かって一歩ずつ努力し成長していけるように、教職員も一丸となって努力してまいりますので、今後ともご支援ご協力をお願いします。

## 7・8月の正善小学校

# 林間学校◆二泊三日の小さな楽しい冒険◆

7月22日（日）～24日（火）の2泊3日の日程で、5年生が志賀高原方面へ林間学校に行ってきました。

1日目は、抜けるような青空のもと、リフトやコンドラに乗り、横手山や高天ヶ原山を登りました。山頂からは素晴らしい景色を見ることができました。山々に囲まれた風景に豊かな自然を感じることができました。夜はキャンプファイヤーを行いました。点火の式の後、火を囲んで、歌やゲーム、ダンスをして大いに盛り上がりました。

2日目は、ハイキングを行い、大自然を満喫しました。険しい山道、白樺の木、ひかり苔、群生するニッコウキスゲ、碧く澄んだ大沼池、清水口での湧き水、野生の猿の親子など、普段目にするのでできない光景を楽しみました。夜はホタル見学をしました。夕闇に、小川のほとりや小道で、ゆっくりと光を放ちながら飛ぶホタルを見ることができました。

3日目は、ブルーベリー狩りです。自分で摘み取ったブルーベリーをおいしそうに食べていました。今年は暑い日が続く、特別甘いブルーベリーができたそうです。お天気にも恵まれ、全行程を事故なく過ごすことができ、大成功の林間学校となりました。5年生にとって、心身共に大きく成長した3日間となりました。



## 全校登校日・親子除草 御協力ありがとうございました

8月25日（土）は全校登校日で、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。子どもたちは、楽しかった夏休みの思い出と宿題をいっぱい抱えての登校となりました。今年度は全校登校日と同日に親子除草も実施しました。今年、猛暑の続いた夏休み、校庭には雑草がたくさん生えていました。地域・保護者の方々・子どもたちのお陰で、校庭がすっかりきれいになりました。2学期も子どもたちが、安心して過ごせる環境となりました。暑い中、そして、ご多用の折、ご協力いただきまして大変ありがとうございました。



## 職員研修・作業

長期休業日を活用し、研修や作業を行いました。緑中学校区の3校による合同研修では、今年度は、熊谷气象台の中村様より、安全についてご講演いただきました。また、新学習指導要領の実施に伴い、特別の教科道徳やプログラミング教育についても研修を深めました。作業は、校内のペンキ塗りを行いました。2学期も子どもたちと一緒に、何事にも本気・全力で努めて参ります。よろしくお祈りします。

